

特集

共に咲く未来へ

笑顔の花をはぐくむ
富士見特別支援学校

FUJIMI CITY

PUBLIC RELATIONS

広報富士見

2024

8

No.1007



共に咲く未来へ 笑顔の花をはぐくむ 富士見特別支援学校

何らかの
障がいがある人は
約11人に1人
障がいにかかわらず
誰もが自分らしく
そして
共に生きるために

内閣府の令和6年版障害者白書では、身体障がいのある方は436万人、知的障がいのある方は109万4千人、精神障がいのある方は614万8千人であり、国民のおよそ9%が何らかの障がいを持していると考えられます。これは約11人に1人の割合にあたります。

富士見市の将来を展望し、理想の「未来」を定めた第6次基本構想では、誰もが自分らしく「充実した日々」を送ることが出来る未来を目指しています。

誰もが自分らしく、充実した日々を送るために重要であることの一つに、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会である「共生社会（インクルーシブ）」があります。

本市における教育振興の基本理念を定めた第3次富士見市教育振興基本計画では、インクルーシブ教育システムの構築の理念に基づき、障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに即した教育支援の推進を掲げています。

共生社会の実現に向けたヒントを探るために、他校との交流学習などに取り組み、インクルーシブ教育を推進している富士見特別支援学校を特集します。

☎ 秘書広報課
049(256)9535





◀令和2年に新しくなった校章

校歌の歌詞にある「ひまわり」と支援学校の「支」をもとに作成されています。

花びらは12枚あり、「小学部1年生から高等部3年生の12年間に、多くの人に支えられながら子どもたちが成長して花を咲かせられるように」との願いが込められています。

▼富士見特別支援学校（現在）



齊藤七実校長先生からのメッセージ

子どもたちの未来が幸せであるように

本校の子どもたちには、いつも明るく元気に、思いやりの心を持ち、いのちを大切に、そして、自分の力を発揮し懸命に取り組む「なかよく」「げんきで」「がんばる」児童生徒になってほしいと願っています。

日々、身の回りのことを一人でできる力など社会生活に必要な能力や自立を目指した生活態度を身に付けるため、精一杯活動に取り組んでいます。

子どもたちの可能性を最大限に伸ばし、明るく笑顔いっぱいの子どもの未来が幸せであるよう、保護者をはじめ地域や関係機関の協力を得ながら、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいます。



みずほ学園（児童発達支援センター）

☎みずほ学園 ☎049-252-3237

昭和47年に、発達に心配のある就学前のお子さんの通園施設として「みずほ学園」が開設されました。富士見特別支援学校、みずほ学園、入間東部むさしの作業所の三位一体で障がい者福祉・教育を推進し、障がい児の発達を豊かにしていく取り組みが行われました。

現在の園舎は、移転により平成14年に建設された木の温もりあふれる施設です。平成25年に児童福祉法に基づく児童発達支援センターの指定を受け、富士見市の療育の中核を担う療育センターとなっています。

みずほ学園に通いながらの療育と、在宅または保育所・幼稚園などに通うお子さんを支援する事業を行っています。



昭和44年	親の会結成
昭和45年4月	前身の「富士見市特殊学級共同学習場」を開設
昭和50年4月	県内3番目の市立養護学校として「富士見養護学校」(小学部)を開設(旧校舎)
昭和51年4月	中学部1学級が認可
昭和54年4月	高等部1学級が認可
昭和60年5月	現在の所在地に新築移転(上南畑1317)
平成21年4月	現在の名称である「富士見特別支援学校」に校名変更

富士見特別支援学校のあゆみ

——平成、令和。変わる時代、変わらぬ願い。——

現在の富士見特別支援学校では、知的障がいのある富士見市・ふじみ野市在住の約80人の児童生徒が在籍しており、県立の支援学校と比べると少人数のアットホームな雰囲気です。

陽の光がそそぐ明るい校舎で、児童生徒の可能性を最大限に伸ばし、自ら生きる力を養い、社会的に自立できる心豊かな人間を育成することを目標に、教育活動に励んでいます。

富士見特別支援学校ってどんなところ？

～成り立ちからひもとく 変わらぬ子どもたちへの願い～

☎富士見特別支援学校 ☎049-253-2820

障がいのある全ての子どもに、教育を受けさせたい。その保障や場所を。——

～富士見市立富士見養護学校 創立30周年記念誌『ともに輝く』より～

障がいのある子を育てる親の切実な願いを受け、昭和45年、現在の富士見特別支援学校の前身となる富士見市特殊学級共同学習場が開設されました。その後、昭和50年に当時の校名である富士見養護学校として開校し、現校舎への新築移転を経て今年で49年を迎えます。

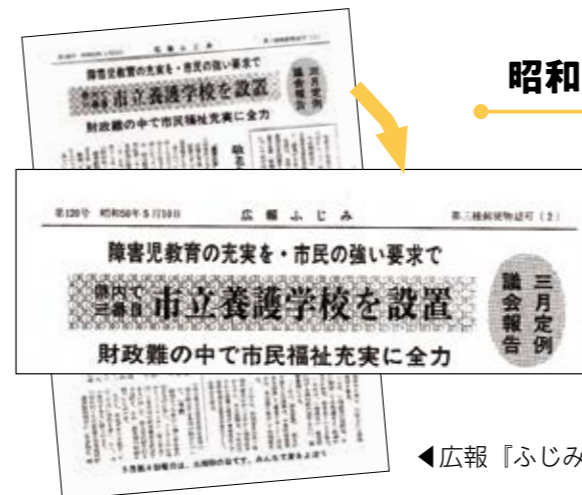


▲富士見養護学校（当時）

昭和50年 県内3番目に市立支援学校を設置

市立の特別支援学校(当時の養護学校)は県内でも珍しく、県内で3番目に開校した学校で、小学部・中学部・高等部の3つの学部があります。

「共生社会」の形成に重要とされているインクルーシブ教育システムですが、その構築のために必要不可欠といわれる特別支援教育に本市は古くから取り組んできました。



◀広報『ふじみ』昭和50年5月10日号

昭和60年 現在の校舎が完成

昭和60年5月23日、完成した現在の校舎での入校式が行われました。当時の広報紙では、「障害児教育の集大成」として次のようにつづられています。

一人の心を育てることを失った知育偏重の教育ではなく、子供から教わり、子供の「宝」を引き出す教育が、この養護学校で実践されることでしょう。—

それぞれの個性を大切にし、お互いを思いやる心を育てる教育、その想いは開校時から今もなお脈々と受け継がれています。



▲広報『ふじみ』昭和60年6月10日号



自校調理方式で給食を提供

子どもたちに合わせ、食べやすく刻んだりするなど細かな配慮ができるように富士見特別支援学校では校内の調理室で給食を作っています。

心を込めて調理された給食はおいしいと評判で、家庭では食べない料理でも、学校では食べていますとの保護者の声を耳にします。

また、食事も学習の一つとして、調理工程の一部を子どもたちに体験させるなど、学校給食を活用した食育指導にも力を入れています。



自立を育て 笑顔あふれる 学校生活



一人ひとりに合わせた学習を

富士見特別支援学校では、子どもの特性、長所や得意とすることに合わせて、一人ひとり教材や授業内容が異なります。子どもたちは、それぞれ最適な方法で学習に励んでいます。

音楽で通わせるところ

6月20日に他校との交流学习として、東中学校と水谷中学校の吹奏楽部合同による演奏会が初めて行われました。音楽の力で生まれた共感、リズムに乗って体育館いっぱいに伝わりました。



◀ダンスを交えた演奏では、一緒に踊って大盛り上がり！



2校のコラボで盛り上がりも倍増



▶夏のコンクールに向けた練習の合間をぬってこの日のために準備した曲を披露

◀うちわやペンライトを振ったり、体を動かしたり、それぞれの楽しみ方で演奏を楽しみました。

私たちの演奏をノリノリで楽しんでもらえる姿を見て演奏する私たちも楽しくなり、音楽を通して、心が通じたような感覚でした！

最初は楽しんでもらえるか不安でしたが、予想以上に楽しんでもらえて、演奏している私たちもとても楽しかったです！



水谷中吹奏楽部
部長 斉木さん



東中吹奏楽部
部長 滝谷さん

楽しくからだを動かす

5月24日に中・高等部、6月7日に小学部の運動会が行われました。全面芝生の校庭で、子どもたちが元気に、そして全力で取り組む姿に、保護者の皆さんの応援にも熱が入りました。



▼互いに一歩も譲らない綱引きは接戦に



▶受け継いだバトン
を責任をもってつ
ないだりレー



子どもの幸せ = 私たちの幸せ



支えてくれる先生方に感謝

——特別支援学校を選んだ理由は

前園 私はふじみ野市在住のため県立の支援学校の選択肢もありましたが、学校説明会での校長先生の人柄に惹かれ、富士見特別支援学校を希望しました。なかなか入れないと聞いていたが、無事入学できて良かったです。現在、小学部2年生になります。

重見 子どもが年長クラスのとときに県外から富士見市に引っ越してきました。富士見市のことは知らなかったのですが、富士見特別支援学校を知り、この学校で育ってほしいと思いました。現在、中学部2年生になりますが、以前に住んでいたまちと比べて、富士見市は福祉が充実しており、住んで良かったと思っています。

砂川 小学6年生までは支援学級に通っていましたが、本人の希望もあって中学入学時にこの学校に通うことになり、中学部3年生になりました。この学校は、進路にも力を入れられていて、保護者勉強会を開催するなど親へのサポートも手厚くて、すごく心強いです。

重見 お子さんに変化はありましたか
——年中クラスまで普通の保育園に入っていました。明らかに周りの子

きになっており、心があたたくなくなりました。
重見 5年ほど前、自宅で少し目を離した際に子どもが行方不明になったことがありました。近所のコンビニエンスストアで発見したのですが、店員さんが4時間ぐらい子どもを見てくれていて、食べ物もごちそうになっていました。次から、なにかあったらすぐに連絡しますねと行ってくださり、今でもお店に行くときあいさつをしています。また、子どもが私の伴走でFujiみシティマラソンを走ったときには、たくさんの方から応援していただき、うれしかったです。子どもの自信にもなりました。参加してよいものか申込時に相談したところ、ぜひ出てくださいと言ってもらえ、こういう場に、私たちもどんどん参加していいのだと感じました。

子どもも本人の気持ちをも最優先に

——入学前の保護者へのアドバイス

前園 支援学級とは、子どもに対する手厚さが違うと思います。今後インクルーシブ教育も進んでいくとは思いますが、支援学級か支援学校かで迷われているのであれば、現状では支援学校がいいのではないかと私は思います。
砂川 以前にインクルーシブ教育がう

とは違うと感じました。また、子どもは体調が悪くなるなどの反応が現れ、生きづらさを感じとりました。みずほ学園や特別支援学校では、すくすく育ってくれています。学校に行きたくないと言ったこともなく、自ら学校での出来事を伝えてくれるときもあり、前向きに幸せな時間を過ごしています。

砂川 うちの子にはどうしても譲れないこだわりがあり、日々とても譲れない生きづらさを感じながら生活していました。この学校は、子のこだわりを理解し、自主性を大切にしてくれます。子どもにとってそれが大きな自信につながり、今は親子ともに気持ちよく楽しんでいます。先生方にはとても感謝しています。

前園 去年の秋ごろから学校でトイレトレーニングを始めて、今ではだいぶうまくいくようになりました。これまではうまくいかず諦めかけていたのが、ごみを捨てるときのオムツの量の少なさに成果を実感しています。

子どもの成長と地域のあたたかさ

——お子さんの成長を感じた出来事は

砂川 毎年母の日は、学校で作ったプレゼントをバッグの中に放置しているのですが、私が勝手に発見しては喜んでい

まくいった事例を紹介したテレビ番組を観ました。同じクラスの友達が障がいのある子に関わる中で、こうした場合はどうしたらいいのだろうと考える機会になり、お互いの成長にとって、それは本当に素晴らしいことでした。私も、お互いを理解し合える社会になることを望んでいます。実際、小学校では支援学級ならではの良さがありました。しかしながら一番大事にしなければならぬのは、なによりも子どもの気持ちだと思っています。本人がうれしい思いをしないためにも、保護者の方には、よく考えて決断してほしいと思います。

重見 うちの子の状態では、子どもが一番幸せに過ごせるのは支援学校がベストな選択だと分かりきっていましたが、それでも、もしかしたらほかの子と同じようにできる可能性があるのかもしれない、支援学校に行かせたら子どもの可能性を閉ざしてしまうのではないかとすごく悩みました。私は、子どものことを隠すことなく周りに話しているのですが、「実はうちの子も」と相談を受けることがあります。うちの場合は答えが分かっていたのに葛藤に苦しんでいましたから、ちょうど中間的な位置の方だと本当に悩む気持ちが分かれます。親目線ではなく、子どもが生きやすいのはどちらなのかで決めるしかないと思います。

子どもに贈る言葉

砂川 あなたの幸せが私の幸せです。遠回りしながらでもいいので、今を大切にしながら、将来のあなたの幸せを一緒に探していきたいと思います。そして、手を差し伸べてくれる方への感謝の気持ちを伝えられる人になってください。

前園 うちの子はいつも笑顔でいて、一緒にいるこちらを幸せにしてくれる子です。これからもその笑顔を絶やさず、学校に通ってほしいなと思います。

重見 素直で純粋で楽しいことは全力で楽しいと表現する子で、周りの人もうれしい気持ちにさせてくれる雰囲気を持っていきます。そういうところはこれからも持ち続けてほしいと思います。あと、願わくば、病気になるないように、ちょっと痩せてほしいなと思います。おいしそうに食べるので、つついとお菓子をあげたくなくちゃうんですけど(笑)。

3人のお話を伺い、親の葛藤、子どもの幸せへの想いととも、学校への感謝の気持ちを何度か話される姿に、富士見特別支援学校が子どものみならず、保護者の皆さんの心のよりどころになっているのだと感じました。



「共生社会」を咲かせよう

— 大地にのびた ひまわりは はじめは小さな ひとつの種
 ぼくもわたしも 陽をあびて 大空むかって のびようよ
 からだいっぱい いきすって 強いちからで のびようよ —

～富士見特別支援学校 校歌の一節より～

インクルーシブ教育の課題の一つに、専門的な知識をもつ教員や支援員の不足など、環境整備が十分に行われない理念先行の性急なインクルーシブ教育の導入が挙げられます。その点、本市は特別支援教育のフロントランナーとして、半世紀も前からみんなが笑顔になる教育を進め、児童生徒と保護者から信頼される教職員、あたたかく見守ってくれる地域の人々という土壌が整っています。

取材を終えて、笑顔で元気に過ごす子どもたち、そして卒業生の「みんなの優しさに救われ、自分も優しい人になろう」「みんなも諦めないでほしい」と語る姿に、支えられる側から支える側への成長を伺うことができました。一人ひとりが少しでも、他者を思いやり、優しさが広がれば、誰もが住みやすい世の中になっていくと、富士見特別支援学校の皆さんから教わることができました。

校歌にあるように、どんなことでも、はじめは小さな種。一人ひとりが力いっぱいその芽を伸ばし、咲かせていくことが大切です。

——さあ、富士見市から「共生社会」の花を咲かせましょう——

あなたの力を待ってます！
学校応援団
 手工芸や農園芸などの学習支援活動、登下校の見守りなどの環境支援活動、学校行事など、子どもたちと一緒に富士見特別支援学校で活動してみませんか。



後輩にエール! —大変なこともあるけれど、諦めないでほしい—

(株)JR東日本グリーンパートナーズで、JR東日本の制服発送業務などを担当 **鈴木 健慎** さん

特別支援学校では、先生を含めみんなが優しく、気持ちになり、自分も優しい人になろうと思いました。特別支援学校に通えて、人生が変わったと感じるし、通えて本当に良かったです。



学校で学んだ大切にしていること 言葉遣いや目を見て話すこと



(株)富士薬品 ドラッグストア セイムスで商品の品出しや在庫管理業務などを担当 **松本 崇紘** さん

特別支援学校では、話が盛り上がったときや、那須高原へ2泊3日で行った修学旅行など、楽しい思い出がたくさんあります。話しやすい友達、優しい先生方に出会えて良かったです。



学校で学んだ大切にしていること あいさつは言葉から発してお辞儀する「語先後礼」



進路指導=生き方を伝えていくこと

単純に卒業後の進路先を決定するのではなく、小・中学部のうちから卒業後の生活を意識し、あいさつ、身支度、身だしなみ、生活リズム、自分の役割を果たすなど、社会での自立に必要な資質・能力の育成を行っています。

高等部では1年生のうちから現場実習を実施することで卒業後をイメージ!

工房ゆい、むさしの作業所をはじめとする福祉事業所などに就職実績あり

卒業生から贈る言葉

令和4年度卒業生の2人は高等部から富士見特別支援学校に入学し、学校生活はとても楽しかったと振り返ります。また、現在は仕事がとても楽しいと、職場で生き生きと働く姿を見ることができました。これまでの経験から、後輩には「大変なこともあるけれど、諦めないでほしい」と語る2人の姿に、少なからず将来に不安を抱えていたであろう子どもたちの心に寄り添う支援の大切さを感じました。

世界恒久平和の実現に向けて

富士見市長 星灯花弘

原爆の日・終戦の日を迎え、改めて戦争の犠牲になられた全ての方々に哀悼の誠を捧げ、心からご冥福をお祈り申し上げます。また、世界恒久平和の実現に向け、たゆまぬ努力を続けてこられた方々に対し、心から感謝を申し上げます。

世界では、今も惨劇は続いており、ロシアによるウクライナ侵略、イスラエル・パレスチナ情勢の報道を目にします。戦禍により多くの人々の命や日常が奪われていることに心が痛みます。

終戦から79年を迎え、月日の流れとともに、戦争を知らない世代が増えました。しかし、世界で唯一の被爆国である日本で暮らす私たちは、「核兵器のない世界」の実現に向け、戦争の恐ろしさ、平和の尊さを語り継いでいかなければなりません。

昨年に実施した本市の平和事業の一つであるヒロシマ平和体験学習では、公募によって選ばれた中学生が広島市平和記念式典に参加しました。体験学習後のレポートには、原爆ドームと広島平和記念資料館を訪れ、展示されていた被ばく者の写真を見て、あまりの凄惨さに言葉

が出なかったこと、二度と戦争を繰り返してはならない、核兵器を作ること・持つことはあつてはならないと考えたとありました。戦争体験者の方々の高齢化が進み、その記憶や教訓をどのように次世代へ引き継ぐのかが大きな課題となっている中、こうした取り組みにより若い方が平和について考えることが大切であると考えています。私たちの平和と繁栄は、たくさんの方々の尊い犠牲のうえにあることを忘れてはなりません。

本市では、昭和62年に「富士見市非核平和都市宣言」を行い、平和の大切さについて、ピースフェスティバルをはじめとする平和事業を実施することで啓発活動を行っているほか、広島・長崎の原子爆弾投下日と終戦記念日には、1分間の黙とうを呼びかけております。

市民の皆様におかれましては、終戦の日である8月15日を中心に「富士見市非核平和都市宣言」をお読みいただき、世界では今も戦争が続いている現状を認識し、改めて一人ひとりが平和の大切さ、尊さについて考える機会にしていきたいと思います。

富士見市非核平和都市宣言

私たちは 何よりも家庭の平和を願い 世界の平和を願っています
しかし 地球をおおっている核兵器は 世界の平和と安全を脅かしています
私たちは 広島・長崎の過ちを 再び繰り返させてはなりません
私たちは 平和憲法を大切にし 世界中の人びとと手をつなぎ
核をもつすべての国に「今すぐ核兵器を捨てよ」と訴えます
この市民の声と願いを
非核平和都市 富士見市の宣言とする

1987年7月19日

黙とうを捧げましょう

市では、原子爆弾や第2次世界大戦で犠牲になられた方々のご冥福と、核兵器をなくし平和な世界が実現することを願い、次の日時に防災行政無線を通じ、市民の皆さんに1分間の黙とうのご協力をお願いしています。

【広島市原子爆弾投下日】 8月6日午前8時15分

【長崎市原子爆弾投下日】 8月9日午前11時2分

【終戦記念日】 8月15日正午

▲広島の原子爆弾の被害からよみがえった木の種から育った青桐の木、平和の鐘

'24富士見ふるさと祭り

出店者・ボランティア募集



主催/'24富士見ふるさと祭り実行委員会

10月26日(土)午前9時~午後4時(予定)市役所周辺で開催

詳しくは
こちら▶



出店者募集

■ 模擬店・物産など

①非営利で3人以上の団体・グループ(成人2人以上含む)

募集数 40店(申込順)

申込期間 市内団体：8月5日(月)~9月4日(水)

市外団体：8月13日(火)~9月4日(水)

問・申込先 協働推進課 ☎049-252-7121

②市内で商・工・農業を営む事業者・団体・グループ、
富士見市商工会会員

申込期間 8月5日(月)~30日(金)

問・申込先 商工業者：産業経済課 ☎049-257-6827

農業者：農業振興課 ☎049-257-6987

【①②共通事項】

費用 10,000円(ただし、①の市外団体は13,000円)

※①は申込時に支払い

※そのほかゴミ処理負担金など実費負担あり

申込 平日午前9時~午後5時に各担当課窓口で

※②はメールも可(seikatsu@city.fujimi.saitama.jp)

※出店要領、申込用紙は市ホームページ、各申込先にあります。申込前に必ず出店要領をご確認ください。

<説明会> 出店者は必ず出席してください。

とき 9月18日(水)午後1時30分

場所 市役所2階第1・2・3会議室

■ フリーマーケット

募集数 55区画(定員超は抽選、1区画：2.5×5m)

出店場所 キラリ☆ふじみ駐車場

対象 市内在住の方(事業者を除く)

費用 1,000円

申込 8月16日(金)(必着)までにWeb・郵送(はがき)で

問環境課 ☎049-252-7100



《はがきの記入事項》

<input type="checkbox"/>	3548511
富士見市役所環境課 フリーマーケット 出店者募集担当 行	

(表)

フリーマーケット 出店申込書	
①氏名(ふりがな)	
②郵便番号・住所	
③日中つながりやすい 電話番号	
④当日の参加人数	
⑤主な品目	

(裏)

- ・応募は1世帯1区画まで。抽選結果は応募者全員に通知します。
- ・当日の準備や注意事項など、詳しくは出店者に別途郵送します。

ボランティアスタッフ募集

当日のイベント運営補助(会場案内など)のボランティアスタッフを募集します。当日の活動中は、傷害保険が適用されます。

時間 午前8時30分~午後3時(昼休憩1時間)

人数 20人程度

対象 高校生以上

募集期間 8月1日(木)~30日(金)(必着)

申込 Web・郵送・FAX・窓口で

※申込用紙は、市ホームページ、協働推進課、各公民館・交流センターにあります。

【宛先】〒354-8511(所在地は記載不要)

富士見市役所協働推進課

FAX049-254-2000

問協働推進課 ☎049-252-7121

富士見市プレミアム付電子商品券

ふわっぴーPayで おトクに お買い物しよう！

プレミアム率
30%



13,000円分の電子商品券が

10,000円で買える！

発行総額4億9,400万円
計38,000セット発行

(専用券(中小店)8,000円＋共通券(全店舗)5,000円分)

商品券の購入から利用まで

アプリは専用サイト
からダウンロード！▶



専用アプリから申し込む

【申込期間】8月20日(火)午前10時～9月10日(火)

申し込みが発行総額を超えた場合、抽選となります。

【抽選結果通知】9月17日(火)午前10時にアプリ上で通知



商品券を購入する

クレジットカード決済または
コンビニエンスストアでの現金決済

【購入期間】9月17日(火)午前10時～30日(月)



購入後、参加店舗で利用できます

【利用期間】9月17日(火)午前10時～令和7年1月31日(金)

【申込上の注意】

対象 本市に住民登録のある方

数量 1人3セットまで

国産産業経済課

☎049-257-6827

富士見市プレミアム付
電子商品券事務局

☎050-1706-0429

- 不動産や換金性の高いギフト券、電子マネー、公共料金などの支払いには利用できません。
- 1円単位で利用可。
- 転売、譲渡、換金はできません。

アプリ操作の 相談会

専用アプリからの商品券の申し込みなど、アプリ操作に関する相談を受け付けます。操作に不安のある方はご相談ください。

場所	日にち	時間
ららぽーと富士見3F特設ブース	8月20日(火)～9月10日(火)	午前10時～午後5時
水谷東公民館	8月22日(木)	いずれも ●午前10時～正午 ●午後1時～4時
鶴瀬西交流センター	8月23日(金)	
ふじみ野交流センター	8月26日(月)	
みずほ台コミュニティセンター	8月30日(金)	

参加店舗募集▶9月30日(月)まで随時／専用サイト<参加店の方>をご覧ください。



10月分(12月支給分)から

児童手当の制度が一部変更されます

児童手当法の改正による制度改正(拡充)について、主な変更点は次のとおりです。

■ 所得制限の撤廃

所得にかかわらず、全ての子育て家庭が対象に変更

■ 支給対象年齢を拡充

支給対象年齢を15歳の誕生日を迎えた年度末までから18歳の誕生日を迎えた年度末までに変更

■ 支払回数の変更

4か月ごと(2・6・10月)から2か月ごと(偶数月)に変更
※改正後の初回支給は令和6年12月

■ 第3子以降の支給額などを拡充

- 第3子以降の支給額を増額し、高校生年代まで拡充
- 第3子以降の多子加算算定基準を変更し、児童手当の受給者が生活費などを経済的に負担している18歳の年度末を経過した後、22歳の年度末までの子どもから数えて3番目以降の子どもを対象とする

年齢	制度改正後	
3歳未満	15,000円	第3子以降は 30,000円
3歳~小学校修了前	10,000円	
中学生	10,000円	
高校生年代	10,000円	

第3子以降の算定方法

(例) 養育している子どもが4人(23歳、19歳、中学生、小学生)いる場合

- 多子加算は22歳の年度末までが対象
→例では、23歳は対象外、19歳より下の子が対象
- 児童手当の支給は高校生年代以下が対象
→例では、小中学生の2人が対象で、小学生は30,000円支給対象

年齢(例)	23歳	19歳	中学生	小学生
多子加算対象	対象外	第1子	第2子	第3子
児童手当の支給	なし		あり	

制度の改正により申請が必要な場合があります

次に該当する方は、新たに申請が必要です。対象と思われる方には8月上旬以降に通知を郵送する予定です。詳しくは通知をご覧ください。

対象

- 高校生年代の子どもを養育している方
- 所得上限額超過により令和6年9月分の児童手当を受給していない方
- 児童手当を受給中で22歳の年度末までの子どもを3人以上養育しており、その中に18歳の年度末を経過した後22歳の年度末までの子どもがいる方

☎子育て支援課 児童手当制度改正専用窓口 ☎049-293-9092

【注意事項】

- 市外に居住する高校生年代以下の子ども(施設等入所者を除く)を養育する、市内にお住まいで児童手当などを受給していない方は、子育て支援課までお問い合わせください。
- 公務員の方は勤務先から児童手当が支給されますので、勤務先に申請してください。



シニアのための「eスポーツ×フレイル予防」講座(全4回)

高齢者が気軽にゲームを楽しみながら交流することができる「eスポーツ×フレイル予防」講座を開催します。eスポーツと併せてスマートフォンの基本的な操作を学ぶことができます。

対象 市内在住でおおむね60歳以上の方

内容 家庭用ゲーム機を使った対戦型ゲームやスマートフォンの基本的な操作方法などを学びます。

定員 各20人(無料、申込順)

ほか スマートフォンをお持ちの方はご持参ください。

申込 8月1日(休)から電話で

問・申込先 健康増進センター ☎049-252-3771

詳しくはこちら▶



とき	場所
8月19日(月)・26日(月)、9月2日(月)・9日(月) いずれも午前10時~正午	健康増進センター
10月1日(火)・8日(火)・15日(火)・22日(火) いずれも午前10時~正午	水谷東公民館 ふれあいサロン
12月4日(水)・11日(水)・18日(水)・25日(水) いずれも午後2時~4時	高齢者いきいき ふれあいセンター

梨の直売が始まります

富士見市産のおいしい梨の販売が8月上旬(天候により収穫期の変更あり)から始まります。丹精込めて育て、食べごろのものを収穫しています。

☎農業振興課 ☎049-257-6987

詳しくはこちら▶



富士見梨生産組合(地方発送は各直売所にお問い合わせください)

直売所	所在地	電話・FAX番号 (市外局番049)	品種
斉藤調悦	東大久保778-3	251-7702 (FAX同じ)	幸水、豊水、彩玉、長十郎
田中農園	上南畑524	251-8984 (FAX同じ)	幸水、豊水
嶋田梨園	上南畑481-1	252-3011 (FAX同じ)	幸水、豊水、彩玉
金子恒雄	上南畑462	251-0456 (FAX同じ)	幸水、豊水、彩玉
清水武次	上南畑431	251-8739 (FAX同じ)	幸水、豊水、彩玉
加藤時雄	上南畑381	251-5770 (FAX同じ)	幸水、豊水
清水農園	上南畑203	251-8978	幸水、豊水、彩玉
清水梨園	上南畑192-2	251-5625 (FAX同じ)	幸水、豊水
嶋田俊雄	上南畑121-1	252-3890	幸水、豊水
野村梨園	上南畑2604	255-1593	幸水、豊水、彩玉

※直売所により、梨の生育状況や販売開始時間などは異なります。



富士見市犯罪被害者等支援条例を制定しました

市では、犯罪被害者に寄り添った地域社会を実現するために「富士見市犯罪被害者等支援条例」を制定し、7月1日に施行されました。

被害者が抱えている問題などについて、市の制度などの情報提供、アドバイスや関係機関との連絡調整を行う総合的対応窓口を設置していますので、協働推進課までご相談ください。

☎協働推進課 ☎049-252-7121

犯罪被害を受けた方やその家族は、直接的な被害に加え経済的な困窮など、さまざまな困難に直面しています。

被害者が日常を取り戻すためには、関係機関が相互に連携・協力し、切れ目のない支援を行うとともに、周囲の人々が被害者に配慮した対応を心がけることが大切です。

見舞金の支給 ▶ 申請が必要です

支給には要件がありますので、お問い合わせください。

支給対象者	支給額
犯罪被害により、死亡された方のご遺族	30万円
犯罪被害により、療養の期間が1か月以上かつ3日以上入院をされた方	10万円

関係機関も紹介しています

県、県警、民間支援団体の3機関がワンフロアで支援を行っている彩の国犯罪被害者ワンストップ支援センターなどの相談窓口を市ホームページに掲載しています。





電子版広報『富士見』

広報『富士見』は市ホームページのほか、市区町村の広報紙を記事ごとにデータ化したサイト「マイ広報紙」や、スマートフォンなどのアプリケーション「マチイロ」および「カタログポケット」で電子版を閲覧することが可能です。

また、「カタログポケット」では、多言語（10か国語）に対応しています。パソコンやスマートフォンからいつでも閲覧できますので、ご利用ください。

☎秘書広報課 ☎049-256-9535

詳しくは
こちら▶



やさしい日本語表記

広報『富士見』は、市ホームページ、ほかの広報紙も 見れる ウェブサイト「マイ広報紙」や、スマートフォンなどの アプリケーション「マチイロ」と「カタログポケット」で 電子版を 見ることが できます。また、「カタログポケット」はほかの国のことばに 対応しています。

パソコンや スマートフォンから、いつでも 見ることが できます。

※日本語を母語としない外国籍の方に配慮した表現



マイナ保険証を ご登録ください

令和6年12月2日以降、現行の健康保険証は原則廃止され、マイナンバーカードと健康保険証が一体化されます。

マイナンバーカードの保険証利用の登録がお済みでない方は、この機会にお手続きいただきますようお願いいたします。

なお、すでにマイナンバーカードの保険証利用の登録がお済みの方は、医療機関を受診する際にはマイナ保険証の使用にご協力をお願いします。

登録方法 次のいずれかの方法でご登録ください。

- マイナンバーカードを用意し、スマートフォンまたはパソコンでマイナポータルから登録
 - マイナンバーカードをお持ちいただき、保険年金課窓口で登録 ※4桁の暗証番号が必要です。
- ※マイナンバーカードのICチップに税や年金などのプライバシー性の高い情報が入ることはありません。

☎保険年金課 ☎049-252-7112

詳しくは
こちら▼



マイナンバーPRキャラクター
「マイナちゃん」



困ったらすぐにご相談を 消費生活相談

【相談日】 月～金曜（祝日を除く）
10:00～12:00、13:00～15:30
☎消費生活センター ☎049-252-7181

還付金詐欺が増加しています！

市役所などの職員をかたって税金や保険料などが還付されると説明し、還付金受取の手続きのためにATMへ誘導し、お金をだまし取るいわゆる「還付金詐欺」に関する相談が多く寄せられています。

【消費者へのアドバイス】

- 市役所などから「お金が返ってくる」という電話がかかってきたら、それは還付金詐欺です。聞かなくても個人情報には答えないようにしましょう。
- 還付金に心当たりがある場合は、自分で市役所などの担当部署へ連絡し、確認してください。
- 不審な電話への対策として、留守番電話機能やナンバー・ディスプレイ機能などを活用しましょう。
- ATMだけでなく、ネットバンキングを操作させてお金を振り込ませる手口にも注意しましょう。



市民意識調査

市の施策への評価などを伺うため、18歳以上の方の中から無作為に抽出した3,000人を対象に、市民意識調査を実施します。調査票が届きましたら、ご協力をお願いします。

調査方法 郵送によるアンケート調査

郵送時期 8月上旬

☎政策企画課 ☎049-257-4136



定額減税補足給付金（調整給付） コールセンター開設

定額減税しきれないと見込まれる方に対し調整給付する給付金に関するお問い合わせは、コールセンターへお願いします。

コールセンター ☎0570-200618

※午前8時30分～午後5時15分（土日祝を除く）

☎福祉政策課 ☎049-265-5033

Information

詳しくはホームページをご覧ください
くか、各問合せ先にご連絡ください。

各SNS



イベント
カレンダー



ご案内

水道メーター交換のお知らせ

水道メーターは、法律により8年以内(検定満期)ごとに交換をしています(無料)。

対象者には、事前に「水道メーター交換のお知らせ」を配布しますのでご協力をお願いします。

期間 8月～令和7年3月
作業時間 20分程度

※メーターの上には障害物などを置かないようお願いいたします。

水道課

049(257)8976



道水路台帳作成にご協力

皆さんの敷地と道水路との境界を把握するために測量を行い、道水路台帳を作成しています。

境界確認作業では事前に現地調査を行い、その後、立会依頼の通知を郵送し境界立会を行います。

現地調査中に皆さんの敷地へ立ち入る必要が生じたときは、身分証明書を提示しますのでご協力をお願いします。

測量区域

鶴馬2丁目の一部とその周縁道水路

測量期間 令和7年3月まで

測量会社 国際航業(株)埼玉支店(田崎、安達)

048(641)6211

道路治水課

049(252)7125

浄化槽をお使いの方へ

すべての浄化槽は保守点検、清掃、法定検査の実施が法律で義務付けられています。保守点検などを怠ると処理能力が低下し、悪臭が発生するなど近隣に迷惑をかける場合があります。

適正管理にご協力をお願いします。

※点検、検査などの依頼は、許可や登録を受けている業者と契約してください。

※各種費用は所有者負担です。

環境課

049(252)7129



簡易専用水道を設置している方へ

ビルや集合住宅などに設けられている簡易専用水道(受水槽の有効容量の合計が10m³を超えるもの)は、日常的な衛生管理のほか、1年以内ごとに法定検査と受水槽の清掃が法律で義務付けられています。

適正管理にご協力をお願いします。

※法定検査は、市内では22機関が検査実施可能です。詳しくは県ホームページをご覧ください。

※各種費用は設置者負担です。

環境課

049(252)7129



市議会9月定例会のお知らせ

9月定例会は、9月3日(火)に開会の予定です。

9月定例会で審議する請願・陳情は、8月19日(月)正午までに提出してください。

議会事務局

049(265)7800



梅酒「梅恋花」の製造・販売中止のお知らせ

令和6年度は梅の不作のため、梅酒「梅恋花」の製造・販売は中止になりました。

なお、清酒純米吟醸「縄文海進」は、製造・販売の予定です。

富士見市商工会

049(251)7801

産業経済課

049(257)6827

市有地の売却情報

活用されていない市有地の売却情報を市ホームページで公開しています。

公共施設マネジメント課

049(257)5637



防災行政無線の一時停止のお知らせ

防災行政無線の改修工事のため、工事期間中は防災行政無線からの放送が流れませんが、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

工事期間 8月24日(土)・25日(日)

危機管理課

049(256)7962



8月の納期限

9月2日(月)までに納付をお願いします。

■市民税・県民税・森林環境税(第2期)

■国民健康保険税(第2期)

■国収税課

049(252)7119

■介護保険料(第2期)

■高齢者福祉課

049(252)7107

■後期高齢者医療保険料(第2期)

■保険年金課

049(252)7114

ご案内

募集

子育て

イベント

市民伝言板

くらしのリユース

物価高騰重点支援給付金の申請はお済みですか

エネルギー・食料品などの物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい世帯に給付金を給付してまいります。

①令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に10万円を給付 ※対象者には、3月中旬から確認書または申請書を郵送してまいります。



②令和5年度住民税非課税世帯または住民税均等割のみ課税世帯のうち、18歳以下の子どもがいる世帯に対して、子ども加算として子ども1人あたり5万円を追加で給付 ※対象者には、4月中旬から申請書を郵送してまいります。



申請期限 8月30日(金)(消印有効) 問 福祉政策課 ☎049(265)5033

マイナンバーカード申請・交付の臨時開庁

とき 8月25日(日) 午前8時30分～正午 ※予約不要 場所 市役所市民課 問 市民課 ☎049(293)9007

Jアラートの試験放送

市内の防災行政無線線を使用し、全国瞬時警報システム(Jアラート)の緊急情報に関する試験放送を全国一斉で行います。

試験放送ですので、慌てて避難などをしないようご注意ください。

とき 8月28日(水)午前11時ごろ ※社会情勢や天候により、延期または中止になる場合があります。

問 危機管理課 ☎049(256)7962

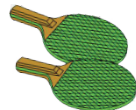


健康増進センター体育館の貸出を再開します

10月から貸出を再開します。10月利用分の抽選申込は、8月15日(木)～25日(日)です。申し込みには団体登録が必要です。

詳しくはお問い合わせください。

問 健康増進センター ☎049(252)3771



敬老事業のお知らせ

各町会や各地区社会福祉協議会では、77歳以上(昭和22年9月15日までに生まれた方)の高齢者の皆さんの健康と長寿をお祝いする敬老事業を実施します(9月中旬ごろから)。

節目年齢の方(77歳・88歳・99歳(9月15日時点))には記念品をお渡しします。

※敬老事業の内容は、各地域ごとに異なります。詳しくは各町会、各地区社会福祉協議会にお問い合わせください。

問 高齢者福祉課 ☎049(338)5

介護支援ボランティア登録説明会

介護保険施設などでボランティア活動を行い、活動の時間と回数に応じてスタンプを押してもらいます。ためたスタンプは活動の翌年度にポイントとなり、特典と交換することができます。



「市内循環バス特別乗車証」の更新について

現在ご使用の市内循環バス特別乗車証の有効期限は、10月31日(木)です。

対象者には更新案内を7月下旬に郵送してまいりますので、手続きをお願いします。

※必要書類など、詳しくは更新案内をご覧ください。



70歳以上の高齢者

申請期間 8月1日(木)～9月18日(水)

申請方法 郵送・窓口で

※出張所では申請できません。

※新しい特別乗車証は、10月中に各公共施設でお渡しします。

問・申込先 高齢者福祉課

☎049(338)5

障害者手帳をお持ちの方

申請期間 8月1日(木)から

申請方法 郵送・窓口で

※新しい特別乗車証は、郵送します。

問・申込先 障がい福祉課

☎049-257-6114

とき ①8月21日(水)②9月11日(水)午前10時～11時(申込不要) ※10月以降も説明会あり 場所 ①健康増進センター ②市民福祉活動センター「ぱれっと」 対象 市内在住の65歳以上で、介護保険の要介護・要支援の認定を受けていない方 問 富士見市社会福祉協議会 ☎049(254)0747

認知症ケアパスをご活用ください

認知症は、誰にでも起こり得るものです。認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)と呼ばれる方も合わせると、65歳以上の高齢者の約4人に1人が認知症やその予備軍だと言われています。

認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けていくため、認知症の症状や進行に応じた対応法、支援についてまとめた「富士見市認知症ケアパス」(認知症支援ガイドブック)を改訂しました。

ぜひご活用ください。



※富士見市認知症ケアパスは、市ホームページ、高齢者福祉課、各公民館・出張所などにあります。

問 高齢者福祉課
049(252)7108



計量器(はかり)の定期検査

取引や証明に使用する計量器(はかり)の定期検査(2年に1回)を行います。

対象事業者には、7月上旬ごろに調査票を郵送していただきます。調査票は、8月7日(水)必着までに提出してください。

検査日 10月15日(火)・16日(水)午前10時～正午、午後1時～3時
場所 市役所来庁者用西側駐車場

検査方法 ひょう量(重さをはかる最大能力)が250kg以下の機械式はかりをお持ちください。

※令和6年度から集合検査会場での検査手数料の支払いは、キャッシュレス決済のみとなります。



250kgを超える機械式や電気式はかりは、指定定期検査機関(一社)埼玉県計量協会)または埼玉県計量検定所が巡回検査を実施します。
※検査日は別途通知されます。

問 産業経済課
049(257)6827

排水設備工事責任技術者共通試験

資格

- ① 高等学校の土木工学科またはこれに相当する課程を修了して卒業した方
- ② 高等学校を卒業し、排水設備工事などの設計または施工に関し、1年以上の実務経験のある方
- ③ 排水設備工事などの設計または施工に関し、2年以上の実務経験のある方
- ④ ①～③に準ずる方

試験日 11月24日(日)

場所 聖学院大学(上尾市戸崎1-1)

受験料 1万円

申込 8月21日(水)～9月30日(月)(消印有効)に郵送で
※詳しくは、8月21日(水)から下水道課で配布する受験案内をご覧ください。

市では、下水道指定工事店の登録をする際に、排水設備工事責任技術者が専属していることが登録要件となっています。

問 下水道課
049(257)8922

援助や配慮が必要な方へ

問障がい福祉課 ☎049-257-6114

ヘルプマークと聴覚障がい者災害時援助用バンダナを配布しています。利用者本人または代理の方がお越しください。
※無料。配布は1人1つ。郵送は原則行っていません。

ヘルプマーク

かばんなどに付けて、周囲に援助や配慮を必要としていることを知らせるマークです。

対象 義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、妊娠初期の方など援助や配慮が必要な方

配布場所 障がい福祉課、富士見市障がい者基幹相談支援センター、富士見市社会福祉協議会



聴覚障がい者災害時援助用バンダナ 災害時に着用することで周囲からの手助けや情報を受けやすくします。

対象 市内在住で聴覚に障がいのある方、手話で支援をしていただける方

配布場所 障がい福祉課



つきいち 臨時農産物直売所

市内産の野菜・米・みそなどの加工品を販売します。
※買い物袋をご持参ください。

とき 8月20日(火)午前10時～午後0時30分
場所 市役所

販売者

富士見市農業研究団体連絡協議会

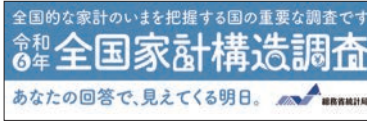
問 農業振興課
049(257)6987



令和6年全国家計構造調査を実施します

総務省統計局が全国で、8月11月にかけて令和6年全国家計構造調査を実施します。

この調査は、家計における消費、所得、資産、負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布や消費の水準、構造などを全国的および地域別に明らかにすることを目的としています。



8月から、市内の一部の地域を対象に担当調査員が伺いますのでご協力をお願いします。
☎049(256)9766

令和7・8年度建設工事請負等競争入札参加資格審査に係る申請の受付

市が発注する建設工事、設計・調査・測量、土木施設維持管理の入札参加資格審査を実施します。

新規申請

受付期間

8月26日(月)～9月13日(金)

更新申請

受付期間

「設計・調査・測量」「土木施設維持管理」を含む場合

9月17日(火)～11月8日(金)

「建設工事」のみの場合

9月17日(火)～11月22日(金)

※埼玉県電子入札共同システムを利用しています。県入札審査課ホームページに8月上旬から掲載される

「申請の手引」をご覧ください。

問・申込先 県入札審査課

☎048(830)5771



全国一斉「子どもの人権相談」強化週間

「はじめ」問題をはじめとする子どもの人権問題について、子どもが安心して相談できるよう専用相談電話を設置しています。

強化期間中は、通常の受付時間を延長し、土・日曜も相談に応じます。



※秘密は守られます。

強化週間

8月21日(火)～27日(火)午前8時30分～午後7時

(土・日曜は午前10時～午後5時)

☎0120(007)110

(全国共通、無料。IP電話からは接続不可)

相談員

法務局職員、埼玉県人権擁護委員連合会子ども人権委員会委員

問さいたま地方法務局人権擁護課

☎048(851)1000

水の事故から子どもたちを守る

夏季は年間を通じて水難が多い時期で、その多くは「水遊び、水泳、魚とり」のときの事故です。



次のことに気を付けましょう。

- ・遊泳禁止場所や危険な場所では遊泳させない
- ・保護者は子どもから目を離さない
- ・水辺で小さい子どもだけで遊ばせない

・遊泳、ボート遊びなどにより河川に入る場合、救命胴衣(ライフジャケット)を着用する

・増水時は遊泳させない

問 東入間警察署

☎049(269)0110

県立特別支援学校 埼玉こゝろ学園 学校公開

視覚に障がいのある幼児・児童・生徒が学んでいます。高等部専攻科(3年課程)では、10～60歳代の方が、あん摩・マッサージ・指圧、はり、きゅうの技能を習得しています。学校公開はどなたでも参加できます。

※見え方でお困りの方の相談にも応じます。

とき 9月18日(水)午前9時30分～午後0時15分

申込 9月2日(月)までにメール・電話で

☎soundan@mo-sb.spec.et.jp

問・申込先 県立特別支援学校 埼玉こゝろ学園

(川越市笠幡85-1)

☎049(231)2121

保育士就職フェア

県内の保育園、認定こども園、放課後児童クラブなどの事業者が参加する個別面談会です。

とき 8月31日(土)・9月1日(日) 午後0時45分～4時

場所 ソニックシティビル第1展示場

※越谷会場でも開催します(9月21日(土))。

問 埼玉県社会福祉協議会 保育士・保育園支援センター

☎048(833)8057



働く皆さんに安心を 中退共で退職金

中小企業退職金共済制度(中退共)は、中小企業で働く従業員のための国の退職金助成制度です。

- ・掛金の一部を国が助成
- ・掛金は全額非課税。手数料も不要
- ・外部積立型なので管理が簡単

・パートタイマーの加入も可

問(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

☎03(6907)1234



ご案内

募集

子育て

イベント

市民伝言板

くらしのニュース

行政書士による無料相談会

相続、遺言、成年後見、各種許認可などについて相談できます。

※要予約。秘密は守られます。

【とき】8月28日(水)

午前10時～午後4時

場所 みずほ台コミュニケーションセンター

問・申込先

埼玉県行政書士会東入間支部
(担当青木)

☎049(293)5551



募集

学校給食仕分員募集

小中学校で、パン・牛乳の仕分け作業などの給食の事前準備と給食終了後の配膳室のコンテナ整理(後片付け)を行います。

人数 1人

勤務日 週5日(給食実施日)

時間 1日2時間(午前11時～午後2時のうち2時間)

報酬 時間額1111円

申込電話で

問・申込先 学校給食センター

☎049(252)2881

市営つるせ台住宅補欠入居者募集

市営つるせ台住宅(UR賃貸住宅)コンフォール鶴瀬(入)に空室が出たとき、速やかに入居できるように補欠入居者を募集します。

募集数 1DK(単身者用)／3世帯

2DK(家族用)／3世帯
申込 9月2日(月)～6日(金)に窓口で

審査 困窮度判定票に従い順位を決定します。

※審査の結果登録されても、有効期限(令和7年9月30日(火))までに空室が出なかった場合は登録が無効になります。

富士見市民文化祭 出品・出演者募集

11月2日(出)～17日(日)に行われる富士見市民文化祭の出品・出演者を募集します。

展示発表 (11月2日(出)～4日(休))

募集分野 華道、書道、茶道、絵画、菊花、山野草、手工芸、七宝、短歌、クレイアート、フラワーアレンジメント、押し花、将棋コーナー、フランス刺しゅう、陶芸、パッチワークほか(販売だけを目的とした出品・展示はできません)

申込期限 8月16日(金)

連絡先 増岡 ☎049-253-3594

芸能発表 (11月3日(祝))

募集分野 日舞、新舞、民舞、詩吟、三味線、端唄、沖縄舞踊ほか

申込期限 8月16日(金)

連絡先 瀬戸川 ☎049-252-1948

民謡大会 (11月10日(日))

飛び入り参加先着10人(当日会場で受付(午前10時～正午)。1曲2分以内)

連絡先 吉川 ☎049-251-0548

将棋大会 (11月10日(日))

申込期限 11月10日(日)

連絡先 増岡 ☎049-253-3594

市民美術展

(11月13日(水)～17日(日))

募集分野 絵画、彫塑、工芸、書、写真

申込期限 10月31日(木)

連絡先 立川 ☎090-3801-5067

市民音楽祭 (11月17日(日))

募集分野 コーラス、吹奏楽、器楽演奏(いずれもアンサンブルのみ)

申込期限 8月26日(月)

連絡先 水野 ☎049-253-6863

【共通事項】

場所 キラリ☆ふじみ

※出品・出演は、参加費が必要な場合があります。

問市民文化祭について：文化・スポーツ振興課(事務局)

☎049-257-6352

募集内容について：直接各分野の連絡先へ



※補欠入居者募集案内や申込書などは、8月5日(月)から市ホームページ、建築指導課、各出張所で配布します。

問・申込先 建築指導課
☎049(252)7127



子育て

中高生のサマータイム

中高生を対象に諏訪児童館の夜間開放を行います。卓球・ボードゲームなどで遊んだり、学習スペースで勉強もできます。

【とき】8月16日(金)午後6時～8時

問 諏訪児童館
☎049(255)6671

あいサポキッズ

【とき】8月15日(木)午後2時～4時

場所 市民福祉活動センター

【はれっこ】

対象 小学生

内容 視覚障がい当事者の話

白杖体験、アイマスクを着用

してのおやつ体験

定員 20人(無料、申込順)

申込 8月1日(木)～

9日(金)にWeb・

電話・FAX・窓

口で

問・申込先

富士見市社会福祉協議会

☎049(254)0747

FAX 049(255)4374



小中学生のための通級指導教室

通常の学級に在籍しながら週の決まった時間に来室し、1対1の個別学習を中心とした指導を行う教室です。

原則、保護者の送り迎えが必要です。

※通級を検討している方は、担任の先生または教育相談室にご相談ください。

発達障がい・情緒障がいのある子どもたちのための「まなびとこころの教室」

【場所】諏訪小学校「エル」、ふじみ野小学校「ACE」、関沢小学校「YELL」、富士見台中学校「せせらぎ」

【指導内容】言葉や数などの認知的な難しさを補ったり、得意なことを活かす学習、コミュニケーションの取り方ほか

【指導内容】発音練習、一人ひとりに合わせた聞き取り方や話し方の改善に向けた練習ほか

【場所】諏訪小学校「あいりす」、ふじみ野小学校「あいりす☆ふじみ野」

【指導内容】発音練習、一人ひとりに合わせた聞き取り方や話し方の改善に向けた練習ほか

☎049(253)5313

ご案内 募集

子育て

子育て健康ガイド



問・申込先 子ども未来応援センター ☎049-252-3774 FAX049-252-3772
※聴覚障がいの方はファックスでお申し込みください。

イベント

市民伝言板

くらしのニュース

事業名	とき	詳細
予 パパママ準備教室 8月コース	1日目 8月17日(土) 9:30~11:30	受 9:20~9:30 対 初めての出産を令和7年1・2月に迎える方とパートナー 場 針ヶ谷コミュニティセンター 定 24組(申込順) 申 8月1日(木)8:30から電話で
	2日目 9月12日(木) 9:30~11:40	内 出産前後に利用できる制度、赤ちゃんの環境と衣類、家族計画、歯の健康、パパの妊婦体験 内 妊娠中から考える健康家族のバランス食、新生児の保育、もく浴実習、妊娠から出産・赤ちゃんとの生活、パパの妊婦体験
予 もぐもぐ離乳食教室	8月30日(金) 10:00~11:15	受 9:45~10:00(保育利用の方は9:30~9:45) 対 おおむね生後3~8か月児の保護者 場 ピアザ☆ふじみ 内 離乳初期~中期の進め方、調理のデモンストレーション(試食なし)、質問タイム 定 15人(申込順) 申 8月20日(火)8:30から電話で 他 保育あり(生後3~8か月児、10人(申込順))
予 ニコニコ☺子どものごはん展示&相談室	展示 8月6日(火)・7日(水)・21日(水)・28日(水) 13:00~15:00	対 乳幼児の保護者 場 健康増進センター 内 離乳後期(生後9か月)からの幼児食のポイントを展示(試食なし) ※12か月児・1歳6か月児・3歳児健診と同じ日程で行います。健診対象児の保護者は予約不要
	相談 8月26日(月) 10:00~12:00	対 おおむね生後5か月~3歳児の保護者 場 ピアザ☆ふじみ 内 管理栄養士による、お子さんの食事の悩みに対する個別相談 定 4人(申込順)
予 乳児相談室	8月22日(木) 10:00~11:30	受 9:40~10:00 対 1歳までのお子さん(第一子)とお母さん 場 みずほ台コミュニティセンター 内 ワンポイント保健情報、育児相談、グループトーク、母乳相談 ※母乳相談のみ第二子以降も可。助産師・管理栄養士・保健師の相談もあります。
予 母乳相談室	8月26日(月) 10:00~11:30	対 1歳ごろまでのお子さんとお母さん 場 ピアザ☆ふじみ 内 助産師による個別相談 ※母乳マッサージは実施しません。 定 3人(申込順)
予 はじめてパパの子育てサロン	8月17日(土) 10:00~11:30	受 9:50~10:00 対 1歳までのお子さん(第一子)とお父さん 場 針ヶ谷コミュニティセンター 内 はじめての育児、パパ同士の情報交換と交流
予 ママのリラックスタイム	8月1日(木)・30日(金) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30	対 妊婦、1歳ごろまでのお子さんとお母さん 場 健康増進センター 内 お母さんのリラックス、子育て経験者によるお子さんの見守り 定 各5組程度(申込順) 他 健診日の午後枠は送迎バスあり(要予約) ※左記日程のほか、4か月児健診と同じ日でも行います。
乳幼児健診		※詳しくは、該当される方へ郵送する個別通知をご覧ください。
4か月児健診	8月5日(月) 8月19日(月)	対 令和6年3月1日~3月15日に生まれた子 対 令和6年3月16日~3月31日に生まれた子
12か月児健診	8月6日(火)	対 令和5年7月24日~8月15日に生まれた子
1歳6か月児健診	8月7日(水)	対 令和4年10月13日~11月7日に生まれた子
	8月28日(水)	対 令和4年11月8日~12月3日に生まれた子
3歳児健診	8月21日(水)	対 令和3年2月生まれの子

予 要予約 受 受付時間 対 対象 場 場所 内 内容 定 定員 申 申込方法 主 主催 他 そのほか



ひとり親家庭 無料相談会

就職や転職の相談

【とき】 8月26日(月)午前10時～午後4時(各45分程度)

生活全般や子どもの進学費用などの相談

【とき】 8月29日(木)午前10時～午後4時(各45分程度)

【共通事項】

場所 市役所
相談員 県西部福祉事務所専門相談員
申込 電話で

問・申込先 県西部福祉事務所 地域福祉担当
☎049(283)6780

スノードームを作ろう☆

【とき】 8月17日(土)午前10時～11時30分

場所 ふじみ野交流センター
対象 市内在住、在学の小中学生

定員 20人(定員超は抽選)
費用 2000円

主催 富士見市青少年相談員協議会

申込 8月5日(月)までにWebで

問 生涯学習課

☎049(252)7138



イベント

びん沼自然公園で「ラウンドフィットネス」

動画をしながら有酸素運動と筋力トレーニングを30秒ずつ交互に行うサーキットトレーニングの機器が利用できます。

※初回の場合は、講習(無料・要予約)が必要ですので、ご連絡ください。

対象 高校生以上
定員 同時利用10人
費用 1回2000円

問 びん沼自然公園管理事務所
☎049(257)8484



ピースフェスティバル 2024関連企画

平和展

【とき】 8月2日(金)～15日(木)
※最終日は正午まで
場所 中央図書館

小学6年生によるピースカード展示

【とき】 8月1日(木)～9月1日(日)
場所 各公民館・交流センター、針ヶ谷コミュニティセンター

平和の鐘を鳴らそう

終戦記念日に鐘を鳴らし平和を祈念します。

【とき】 8月15日(木)午前11時40分～午後0時15分
※集合/午前11時30分
場所 市役所前ロータリー

【共通事項】

主催 ピースフェスティバル実行委員会、市、市教育委員会
※無料、申込不要

問 鶴瀬公民館
☎049(251)1140



ふわっぴーに会いに行こう!

富士見市マスコットキャラクター「ふわっぴー」のグッズの販売や写真撮影会を行います。

【とき】 8月23日(金)午前10時15分、午前11時30分、午後1時30分、午後3時15分
※各15分程度、申込不要

場所 ちらぼーと富士見
問 シティプロモーション課
☎049(256)7894



野菜ソムリエから学ぶ! 地元野菜をおいしく食べる親子地産地消料理教室

旬の野菜の選び方・食べ方・保存の仕方などを学び、地元野菜を使った料理を作ります。



イメージ

【とき】 8月24日(土)午前10時～午後2時

場所 ピアザふじみ
対象 小学3年生～中学生と保護者

【メニュー】 とうもろこしごはん、夏野菜のガパオライス風炒め、トマトとなしのサラダ、なすのコンポート

定員 8組(定員超は抽選)
講師 牧野悦子氏(野菜ソムリエプロ)

費用 5000円

申込 8月15日(木)午後5時15分までにWeb・電話・FAX・窓口で

問・申込先 健康増進センター
☎049(252)3771
FAX 049(255)3321



ご案内 募集

コミュニティ懇話会

ギターサークルで40年間リーダーとして尽力した箕戸長太郎さんから、コミュニティ活動を楽しく続ける秘訣をお話しいたします。

【とき】9月3日(火)午後2時〜4時
【場所】市民福祉活動センター(はれっこ)
【定員】30人(無料、申込不要)
【主催】富士見市コミュニティ協議会

【問】協働推進課
☎049(252)7121

市民提案型協働事業 傾聴ボランティア養成講座(初級講座)

相手の心に寄り添い話を聞く傾聴を学びませんか。

【とき】9月6日(金)午後1時〜4時
【場所】中央図書館

【定員】40人(無料、申込順)
【講師】高倉恵子氏(NPO法人埼玉カウンスリングセンター理事長)

【申込】8月30日(金)までに電話で講座の申込・問合せ

傾聴ボランティア「やまぎ」

☎080(4340)3710

【問】高齢者福祉課

☎049(252)7107

富士見市民大学 公開講演会

気象予報士から学ぶ異常気象、地球環境の未来

【とき】9月14日(土)午後1時30分〜3時

【場所】鶴瀬コミュニティセンター
【対象】市内在住、在勤、在学の方
【定員】250人(無料、申込順)
【講師】千種ゆり子氏(富士見市PR大使、気象予報士)

【申込】8月14日(水)〜9月13日(金)にWeb・電話・窓



【問】申込先 富士見市民大学事務局(鶴瀬公民館内)
☎049(251)1140



体験型交通安全教室

高齢者の安全運転泣き笑い

【とき】9月15日(日)午前8時45分〜午後0時15分

【場所】セイコーモータースビル(ふじみ野市市沢3-7-61)

【対象】東入間警察署管内在住の65歳以上で、普通免許をお持ちの方

【内容】体験型実車走行、教習所教官を交えてのディスカッションほか

【定員】70人(無料、申込順)

【申込】9月2日(月)から平日午前9時〜午後5時に電話で

【問】申込先 東入間警察署交通課
☎049(269)0110

女性のデジタル人材育成講座

子育てなどで離職中の女性を対象に、就業に役立つITスキルが学べるオンライン講座を開催します(無料)。

【基礎講座・応用講座(eラーニング)】

【とき】11月15日(金)まで

【実践講座(Zoom)】

【とき】8月19日(月)〜9月27日(金)のうち16日間

【共通事項】

【対象】ITスキルを習得して県内で就業をお考えの女性

【申込】Webで

【問】埼玉県女性キャリアセンター
☎048(601)5810



在宅ワーカー育成セミナー入門コース

在宅ワークを始めるための基礎知識や心構えを学べるオンライン(Zoom)セミナーです。

【とき】9月7日(土)午前10時〜正午

【対象】在宅ワークを始めたい女性

【定員】100人(無料、申込順)

【申込】9月6日(金)午後5時までにWeb・電話で

【問】申込先 埼玉県女性キャリアセンター
☎0120(954)510



介護職員初任者研修(全17回)

※旧ホームヘルパー2級

【とき】10月上旬〜令和7年2月中旬(水曜日コース、土曜日コースのどちらかを選択)

【問】高齢者福祉課
☎049(252)7107

【場所】市民総合体育館、市進ヶア教育研究所ふじみ野校(ふじみ野西1-22-2)

【対象】市内在住、在学で、研修修了後に市内介護現場での就労が可能な方

【定員】各12人

【費用】3000円

【申込】8月30日(金)(必着)までにWeb・FAX・郵送・窓口

【問】申込先 〒354-8511(所在地は記載不要)富士見市役所高齢者福祉課地域包括ケア係
FAX 049(251)1025

【問】高齢者福祉課
☎049(252)7107



子育て イベント

市民伝言板 ぐらしのニュース

**人権啓発イベント
「ヒューマンフェスタオ
ンライン2024」**

8月の「人権尊重社会をめぐりず県民運動強調月間」事業として、インターネット特設サイトで人権啓発イベントを開催します。



とき 8月1日(木)～9月30日(月)
内容 人権メッセージ動画、人権啓発クイズ
問 県人権・男女共同参画課
048(830)2258

市民演劇のついで

市内で活動している演劇団体が一堂に会して上演します。

とき 9月1日(日)午後2時～4時
場所 鶴瀬コミュニティセンター
定員 266人(無料、申込順)
※チケットは鶴瀬・南畑公民館窓口で配布します。
出演 プチ楽しくアクト、少年cycle、南畑お月見一座、富士見高校演劇部
主催 市民演劇のついで実行委員会
問 鶴瀬公民館
049(251)1140



図書館から

【開館時間】 午前9時～午後7時
【休館日】 月曜(祝日の場合は翌平日)

【共通事項】 **持ち物** 図書館利用カード
ほか 未就学児保護者同伴

中央図書館 ☎049-252-5825
鶴瀬西分館 ☎049-252-5945
ふじみ野分館 ☎049-256-8860

水谷東公民館図書室
(開室:午後1時～5時)
問 中央図書館



**図書館鶴瀬西分館のお知らせ
問・申込先 ☎049-252-5945**

クリアビュー★スケルトン貯金箱
ラミネート素材を使った貯金箱を工作します。

とき 8月17日(土)午後3時～4時30分
対象 小学3年生～中学2年生
定員 12人(無料、申込順)
講師 鶴瀬西分館YAサポーター
申込 8月1日(木)から電話・窓口で

科学講座「360度カメラとあそぼう！」

周囲360度の全天球写真を撮影して遊びます。
とき 8月24日(土)午後2時～2時50分、午後3時～3時50分
対象 小学3年生～中学2年生
定員 各8人(無料、申込順)
講師 前田俊氏、岩本倫代氏(株リコー)
申込 8月1日(木)から電話・窓口で

**図書館ふじみ野分館のお知らせ
問・申込先 ☎049-256-8860**

ぶんちゃんひろば「あれこれ行事食 月見団子をつくろう！」
行事食のクイズも楽しめます。
とき 9月7日(土)午前10時30分～正午
場所 ふじみ野交流センター
対象 おおむね5歳～小学生
定員 8人(申込順)
費用 200円
申込 8月17日(土)から電話・窓口で

8月の映画会など		日時
中央図書館	こども映画会	10日(土)午後1時30分 「ビックと神々の秘宝」
		18日(日)午後1時30分 「家族ロビンソン漂流記 ふしぎな島のフローネ」
	一般映画会	11日(土)午後1時30分 「倫敦ノ山本五十六」
		17日(土)午後1時30分 「ベイビー・ブローカー」
	おはなしかい(乳幼児)	7日(木)・21日(木)午前11時
	おはなしかい(幼児・小学生)	24日(土)午後2時
ミニコンサート	17日(土)午後0時30分 テーマ「魔法の楽器 エレクトーンの世界Ⅱ」	
鶴瀬西分館	こども映画会	3日(土)午後2時「忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント☆NEXT火星の段・宇宙の始まりの段」
	おはなしかい(乳幼児)	14日(木)・18日(日)午前11時
	こわいおはなしかい(幼児・小学生)	14日(木)午後3時30分
ふじみ野分館	おはなしかい(幼児・小学生)	18日(日)午後2時30分
	こども映画会	25日(日)午前10時 「映画すみっこぐらし 青い月夜のまほうのこ」
	おはなしかい(乳幼児)	8日(木)午前10時30分 ※要申込(申込方法など詳しくはお問い合わせください)

※映画会の上映作品は予告なく変更する場合があります。

中央図書館のお知らせ

問・申込先 ☎049-252-5825

こわ～いおはなしかい

おばけや幽霊が出てくるお話にしぼったおはなしかいです(無料、申込不要)。

とき・対象 8月3日(土)

第1部 午後2時：幼児～小学2年生

第2部 午後3時：小学3年生以上

※各30分程度

協力 おはなしボランティア「すぶんふる」



ご案内 募集

東みずほ台まつり



【とき】8月24日(出) 午後4時〜8時 ※雨天時は25日(日)に延期
【場所】みずほ台中央公園
【内容】盆踊り、和太鼓ほか イベントの問合せ／
東みずほ台3・4丁目町会
☎049(251)5863
☎049(257)6827

難波田城資料館のお知らせ

☎049(253)4664

8月のちよこつと体験

子どもから大人まで気軽にできる昔体験です(原則無料、申込不要)。

Table with 2 columns: とき (Date) and 内容 (Content). Dates include 3日(土), 4日(日), 17日(出), 18日(日), 24日(土), 25日(日).

【時間】午後1時〜3時(各20分程度)

子育て

イベント

糸つむぎ(糸車)体験

ワタから糸ができる不思議を体験してみませんか(無料、申込不要)。

【とき】8月1日・8日いずれも 木曜午前10時〜正午、午後1時〜3時(5〜10分程度)
【指導】資料館友の会木綿部会



水子貝塚資料館のお知らせ

☎049(251)9686

水子貝塚まつり・星空シアター

【とき】9月7日(出)
【内容】ステージ、縄文体験、模擬店、映画「ミニニオンズ フィーバー」



市民伝言板

くらしのリユース

針ヶ谷コミュニティセンターのお知らせ

☎049(251)8478

針ヶ谷ハーブ教室

【とき】8月6日(火)午前10時〜11時30分
【定員】15人(申込順)
【講師】小山悦子氏
【費用】2000円
【申込】8月1日(木)午後1時から電話で

夜の瞑想太極拳(全8回)

【とき】8月10日〜10月5日毎週 土曜午後7時〜8時
※8月17日を除く
【定員】10人(申込順)
【講師】田中小百合氏
【費用】4000円
【申込】8月1日(木)午後1時から電話で

かんたんストレッチヨガ教室(全8回)

【とき】8月20日〜10月8日毎週 火曜午後2時30分〜3時30分
【定員】20人(申込順)
【講師】羽下やよひ氏(ヨガインストラクター)
【費用】4000円
【申込】8月1日(木)正午から電話で

針ヶ谷サンデージャズワンコインコンサート

【とき】8月18日(日)午後2時〜3時45分
【定員】100人(申込順)
【出演】早稲田大学ニューオーリンズジャズクラブ
【費用】500円
【申込】8月1日(木)午前9時から電話で

英語・英会話教室(全8回)

①大人のやりなおし脳トレ英語教室 初級クラス
②ブラッシュアップ英会話教室 中級クラス
【とき】8月26日、9月9日・23日、10月14日・28日、11月11日・25日、12月9日いずれも 月曜①午後1時30分〜2時30分 ②午後3時〜4時
【定員】各12人(申込順)
【講師】菅原美恵氏
【費用】各4000円
【申込】8月1日(木)午後2時から電話で

親子ヨガ&ピラティス

親子のみならず、保護者だけでも参加できる講習です。
【とき】8月23日・30日いずれも 金曜午前11時15分〜正午
【対象】未就学児と保護者
【定員】各30人(無料、申込順)
【講師】MIYU氏(ヨガインストラクター)
【申込】8月5日(月)午前9時から電話・窓口で

救命入門コース

心肺蘇生法、AEDの使用 方法などを学ぶ講習です。
【とき】8月24日(土)午前9時30分〜正午
【場所】消防本部大講堂
【対象】富士見市、ふじみ野市、三芳町に在住、在学の小学4〜6年生と保護者
【定員】10組(無料、申込順)
【申込】8月1日(木)〜16日(金)平日 午前8時30分〜午後5時に電話で
【問・申込先】消防本部救急課
☎049(261)6673



市民総合体育館のお知らせ

☎049(251)5555

救命入門コース

心肺蘇生法、AEDの使用 方法などを学ぶ講習です。
【とき】8月24日(土)午前9時30分〜正午
【場所】消防本部大講堂
【対象】富士見市、ふじみ野市、三芳町に在住、在学の小学4〜6年生と保護者
【定員】10組(無料、申込順)
【申込】8月1日(木)〜16日(金)平日 午前8時30分〜午後5時に電話で
【問・申込先】消防本部救急課
☎049(261)6673

親子ヨガ&ピラティス

親子のみならず、保護者だけでも参加できる講習です。
【とき】8月23日・30日いずれも 金曜午前11時15分〜正午
【対象】未就学児と保護者
【定員】各30人(無料、申込順)
【講師】MIYU氏(ヨガインストラクター)
【申込】8月5日(月)午前9時から電話・窓口で

救命入門コース

心肺蘇生法、AEDの使用 方法などを学ぶ講習です。
【とき】8月24日(土)午前9時30分〜正午
【場所】消防本部大講堂
【対象】富士見市、ふじみ野市、三芳町に在住、在学の小学4〜6年生と保護者
【定員】10組(無料、申込順)
【申込】8月1日(木)〜16日(金)平日 午前8時30分〜午後5時に電話で
【問・申込先】消防本部救急課
☎049(261)6673

はじめての手話体験講座
(全5回)

とき 9月21日～10月19日毎週
土曜午前10時～正午
場所 ふじみ野交流センター
対象 富士見市、三芳町に在住
在勤、在学で高校生以上の方
定員 15人(無料、定員超は抽選)
申込 8月19日(月)～9月5日(木)
に Web・電話・
FAX・窓口で



あいさポーター研修

障がいのある方が困ってい
るときにちょっとした
手助けができるよ
う、障がいについて
知ることができます。



とき 8月20日(火)午後2時～3
時30分
場所 市民福祉活動センター
「ぱれっと」
定員 15人程度(無料、申込順)
申込 8月16日(金)午後4時まで
に 電話・FAX・窓口で
問・申込先
富士見市社会福祉協議会
049(254)0747
049(255)4374
FAX 049(255)4374

市民伝言板

市内で活動する団体・サークルの
イベント情報や会員募集を掲載し
ています。

掲載締切 掲載希望月の前々月25日
(土日祝の場合は前日)まで

※詳しくは市ホーム
ページをご覧ください。



問 秘書広報課 ☎049-256-9535

時日時 場所 対象 内容
定員 参加費、会費など 主催
申込方法など その他 問合せ

イベント

八国山低音ブラスアンサンブル 定期
演奏会 / 時 8月12日(木)13:30～15:30
(開場13:00) 場 キラリ☆ふじみ 内 さま
ざまなジャンルの曲をユーフォニア
ムとチューバで演奏します 定 200人
(先着順) 問 宮下 ☎hachikokuyama.
lbe@gmail.com

富士見市三曲協会 / 定期演奏会 時
9月8日(日)13:00～16:00 場 キラリ☆
ふじみ 内 和楽器(箏、三絃、尺八)の
演奏 会員募集 時 不定期 場 鶴瀬公民館
ほか 内 和楽器(箏、三絃、尺八)の演奏
費 入会金1,000円・年会費1,000円 問
谷内田 ☎yachida-j@na-tec.co.jp

富士見市民吹奏楽団 / 定期演奏会 時
9月15日(日)13:30～16:00(開場13:00)
場 キラリ☆ふじみ 内 オリент急行、
魔女の宅急便コレクションほか
キッズコンサート 時 令和7年3月2日(日)
14:00～15:30(開場13:30) 場 キラリ☆
ふじみ 内 小さなお子さんも一緒に楽
しめる演奏会 問 佐藤 ☎070-8367-
8312

点訳入門講座(全7回) / 時 9月30日
～11月25日毎週月曜(祝、休日を除
く)10:00～12:00 場 市民福祉活動セ
ンター「ぱれっと」 対 点字に興味が
ある方 内 点字の仕組み、点訳の仕
方を楽しく学びます 定 10人(先着順) 費
600円 問 点訳グループ 富士見市「き
つつき」 問 8月31日(出までにメール
で(kitutuki88.4.2@gmail.com) 問
真壁 ☎049-253-2164

会員募集

水谷剣友会 / 時 ①毎週日曜10:00～
12:00 ②毎週木曜19:00～21:00 場
水谷小体育館または市民総合体育館
対 小学1年生以上 内 剣道の練習費 入
会金1,000円・年会費6,000円 問 成
島 ☎090-6036-4797

佐保田ヨーガサークル・ナイト / 時
月4回火曜19:00～20:30 場 みずほ
コミュニティセンター 内 佐保田式
ヨーガ。仕事帰りに少しリラックス
しませんか 費 入会金1,000円・月
会費3,500円 問 弘瀬 ☎049-253-6992



くらしの
リユース

●7月8日現在● 問 環境課 ☎049-252-7100

不用になった品物のリユースを希望する市民の方の橋渡しをする場です(無料のみ)。
※前月号以降に新しく追加された情報を掲載しています。最新情報などは市ホーム
ページをご覧ください。



ゆずります

冷蔵庫(1人用) / 着物(女性用)

ゆずってください

自転車カバー(大人用) / 手芸用ビーズ

- 窓口: 午前9時~午後9時
- 電話: 発売2日以降の午前9時~午後10時
- オンライン: 24時間(初日は午前10時から)



TOPICS

公演 おためしシェイクスピア with イエローヘルメツツ ~『シンベリン』ができるまで~

シェイクスピア作品を親しみやすく伝え、1995年から2019年まで愛され続けたシリーズ“子供のためのシェイクスピア”が、2021年より“イエローヘルメツツ”として再始動。ワークショップなどの関連企画とともに楽しみください。

イエローヘルメツツvol.3 『シンベリン』プレビュー公演

とき 8月25日(日)午後2時

場所 マルチホール

料金 【全席自由】 一般 2,000円、

小中高生 1,000円

※未就学児は入場不可

申込 Web・電話・窓口で



素潜りシェイクスピア

シェイクスピアの言葉を読んでみましょう!

とき 小学生 8月20日(火)午前10時~正午

中学生以上 8月21日(水)~23日(金)午前10時~正午

定員 各20人(申込順)

料金 各500円(プレビュー公演チケットお持ちの小学生は無料)

申込 8月10日(土)までにWeb・電話・窓口で

募集 キラリふじみ舞台技術講座

見てみよう!キラリの舞台裏。
のぞいてみよう!劇場のひみつ。

普段は見ることのできないメインホールの裏側をのぞいてみませんか。

とき 8月24日(土)午前10時~正午、午後2時~4時

対象 小学3年生以上

定員 各30人(無料、申込順)

申込 8月12日(休)までにWeb・電話・窓口で

舞台技術体験ワークショップ ~中学生から学べる、劇場のまほう。

とき 平日コース(全3回) 9月18日(水)~20日(金)午後7時~9時30分

1dayコース 10月5日(土)午前10時~午後8時30分

対象 中学生以上

定員 各コース10人(申込順)

料金 中高校生 1,000円、大人 2,500円

申込 9月1日(日)までにWeb・窓口で

INFORMATION

公演 キラリふじみ爽秋狂言 万作の会 『梟山伏』 『栗焼』 『吹取』

野村万作、萬斎、裕基の親子三代と一門による狂言です。

とき 9月25日(水)午後7時

料金 【全席指定】 一般 5,000円、U-25 3,500円、高校生以下 1,000円

※身体障害者手帳をお持ちの方 4,000円(前売・窓口のみ)

申込 Web・電話・窓口で

公演 ランチタイムinカスケードdeコンサート

とき ①8月8日(休)②9月13日(金)午後0時10分~0時50分(無料、入退場自由)

出演 ①クラリネットトリオ 縁(クラリネット三重奏)

②Duo・Syn→K(トロンボーン・ピアノ)

募集 こどもステーションplus

とき ①9月21日(土)②10月12日(土)午前10時~正午

対象 小学生 定員 各20人(無料、申込順)

申込 開催月の前月10日からWeb・電話・窓口で

募集 スタインウェイ演奏体験&観覧

ホールでのピアノ演奏を体験してみませんか。

とき 9月21日(土)午前10時30分~正午、午後1時~2時30分、午後3時~4時30分

対象 ピアノ演奏経験者

定員 27組(無料、申込順、1組2人まで)

申込 窓口: 8月18日(日)から 電話: 8月19日(月)から

募集 ダンスの時間

とき 8月17日(土)午前10時30分~11時30分

対象 小学生以上 定員 15人(無料、申込順)

進行 白神ももこ ほか

申込 Web・電話・窓口で

展示 キラリ☆ふじみ中高生美術展

市内中高生による作品の美術展です。

とき 8月2日(金)~5日(月)午前10時~午後4時

※初日は午後1時から、最終日は午後1時まで



そのほかのイベントなどはこちらから▶



難波田城公園まつり (火縄銃演武)

難波田城公園まつりが6月2日に開催され、降りしきる雨の中、火縄銃演武が行われました。



◀駐日セルビア共和国のアレクサンドラ・コヴァチュ特命全権大使御一行(大使：写真中央)も来場され、鎧に身を包んで演武に参加！

歯と口の健康フェア

「第35回歯と口の健康フェア」が6月2日に開催されました。



◀歯・口の健康啓発標語コンクール表彰式も開催



子ども大学入学式

「子ども大学☆ふじみ」「子どもスポーツ大学☆ふじみ」「子ども文化芸術大学☆ふじみ」の合同入学式が6月8日に開催されました。



◀たんぼラグビーやりました



たんぼラグビー会場の田植え

「第5回たんぼラグビー in 富士見・南畑(5月26日開催)」の会場となったたんぼで、田植えが行われました(6月8日撮影)。



レスリング体験教室

「レスリング体験教室」が6月29日に開催されました。



▶登坂 絵莉さん、小原 白登美さん、金メダリスト2人が教えてくれました



あなたが見つけた富士見市の魅力を投稿しませんか 富士見市の魅力スポット写真募集

詳しくはこちら▶



富士山の見える風景や市内の公園など、市の魅力を撮った写真を募集しています。応募いただいた写真は市ホームページに掲載します。

写真の規格 JPEG (5MB以下) ※スマートフォンで撮影した写真も可
写真の条件 市内で撮影した作品、法令・公序良俗に反しないことなど
応募方法 メールで応募してください。

難波田城公園の早朝開園時に撮影した蓮(6月29日広報担当撮影)▶



📄要予約 🎯対象 📍場所 📄内容 📄定員 📄持ち物 📄費用 📄申込方法 📄主催 📄その他

事業名	とき	詳細
📄はつらつ教室 フレイル予防コース	木曜日コース 8月1日・8日・29日	🎯足腰の痛みや動きにくさをきっかけに、思うように健康管理や体力維持ができなくなってきた方で、要介護認定を受けていない方 📍健康増進センター(送迎あり) 🎯作業療法士など専門職による個別相談と運動、心身の活動向上と、より豊かな地域参加を目指したグループ活動 📄1回につき30円 ※いずれも10:00～12:30
	金曜日コース 8月2日・9日・30日	
📄知ってナットク 身近な健康相談室	8月26日(月) 9:00～16:00	🎯健康について相談のある方 📍健康増進センター 📄1人30分～1時間程度 🎯生活習慣病や食事に関することについて保健師、管理栄養士による個別相談
ホットと安心 健康相談	8月1日(木)	📍水谷東公民館 ふれあいサロン 🎯健康や体の状況に心配のある方 📍高齢者いきいきふれあいセンター 🎯看護師や保健師による個別相談 ※いずれも13:30～15:30
	30日(金)	

集団検診

📍健康増進センター 📄Web・電話で 📄問・申込先 健康増進センター ☎049-252-3771

集団検診名	対象・内容	受診料	受診期日	定員	Web申込	電話申込
📄前立腺がん検診	<ul style="list-style-type: none"> 50歳以上の男性(昭和50年3月31日までに生まれた方) 問診、PSA検査(血液検査) ※年度内1回の検診です。 	500円	9月12日(木) 午前	120人	8月13日(火) から受付開始	8月19日(月) から受付開始
📄乳がん検診	<ul style="list-style-type: none"> 40歳以上の女性(昭和60年3月31日までに生まれた方)で、令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)に受診していない方 問診、マンモグラフィ(X線撮影) ※2年に1回の検診です。 	1,000円	9月29日(日) ・30日(月) 午前・午後	各100人	8月19日(月) から受付開始	8月26日(月) から受付開始

※乳がん検診…豊胸手術やペースメーカー挿入術を受けている方、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、授乳中の方、授乳終了後6か月未満の方は対象になりません。30歳代の女性が個別に検診を受けた場合、助成制度があります。

大切な目を守るために 緑内障検診を受けましょう

緑内障は日本人の中途失明原因の第1位です。40歳を過ぎると緑内障や糖尿病網膜症、加齢黄斑変性など目の病気のリスクが高まります。早期発見のため、緑内障検診を受けましょう。



📄検診期間 11月30日(土)まで

🎯対象 令和6年度に46歳または56歳になる方

※対象の方に受診券(はがき)を郵送しています。

届いていない方はお問い合わせください。

📄費用 1,000円(生活保護受給者は無料)

📄持ち物 受診券、健康保険証(生活保護受給者は受給者証)

📄受診方法 受診券(はがき)が届いたら、実施医療機関に直接お申し込みください。

📄実施医療機関 富士見市(鈴木眼科、鶴瀬村山眼科、根本眼科、富士見井上眼科)・ふじみ野市・三芳町の実施医療機関

📄健康増進センター ☎049-252-3771

富士見市食育動画講座配信中!

令和2～5年度に実施した、食育で身に付けてもらいたい「栄養バランスの大切さ」「食事の重要性や心身の健康」「食文化の理解」などをテーマにした料理教室の動画を「富士見市健康増進センター公式YouTubeチャンネル」で配信しています。

📄健康増進センター ☎049-252-3771



HPVワクチンキャッチアップ接種について

HPVワクチンの積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方に対してキャッチアップ接種を令和7年3月31日(月)まで実施しています(無料)。

接種は合計3回で、完了するまでに約6か月間かかるため、接種希望者は9月までに1回目の接種をご検討ください。

🎯対象 平成9年4月2日～平成20年4月1日に生まれた女性

📄接種方法 実施医療機関に直接お申し込みください。

📄健康増進センター ☎049-252-3771



食育健康ひろば

📍健康増進センター ☎049-252-3771 FAX049-255-3321

【食育動画講座】 女子栄養大学Cooking教室 ～野菜たっぷり！人気の魚定食メニュー編～



📄とき 8月19日(月)

午前10時から視聴可

📄メニュー 胚芽米ごはん、真だらの中華風アクアパッツァ、ワンタンサラダ、粟米湯

📄講師 小暮海里氏(女子栄養大学 松柏軒坂戸カフェテリア 管理栄養士)

※動画のURLとレシピは市ホームページをご覧ください。



今日からできる災害への備え 「防災料理教室～身近な食材で 簡単調理＆歯の話～」



📄とき 9月7日(土)午前10時～午後2時

📄場所 ピアザ☆ふじみ

📄メニュー ごはん、チキンライス、蒸し焼きそば、蒸しパン、キャベツとサバのカレー蒸し

📄定員 16人(定員超は抽選) 📄費用 500円

📄講師 岡部梨恵子氏(防災アドバイザー、防災士)、歯科衛生士

📄申込 8月29日(木)午後5時15分までに健康増進センターにWeb・電話・FAX・窓口で



「熱中症特別警戒アラート」発表時にクーリングシェルターを開放します

「熱中症特別警戒アラート」が発表された際、危険な暑さをしのげるクーリングシェルター(指定暑熱避難施設)として次の施設を開放します。

利用の際は、施設の事務室または職員にお声がけください。

※飲み物などは各自ご持参ください。

📄健康増進センター ☎049-252-3771



クーリングシェルターへの移動は必須ではありません。自宅など涼しい環境の確保が難しい場合にご利用ください。

1歳以上のお子さんの保護者の方へ お子さんの予防接種を忘れずに受けましょう

📄健康増進センター ☎049-252-3771

お子さんの感染症予防と感染拡大防止のためにも、体調の良いときに早めに予防接種を受けましょう(0歳のうちに接種を受けた方は、下表と接種回数が異なります)。

また、小学生になってからは二種混合や日本脳炎の定期予防接種もあります。



📄接種方法 実施医療機関に直接お申し込みください。

※対象年齢や接種間隔などを外れると、接種費用は自費となります。詳しくは市ホームページをご覧ください。



予防接種のスケジュール管理ができる母子手帳アプリ「富士見すくすくナビ」

をぜひご利用ください。



予防接種の種類	接種回数	対象者(接種開始時期)
ヒブ	1回	1歳～5歳に至るまでに開始した場合
小児用肺炎球菌	2回	1歳～2歳に至るまでに開始した場合
	1回	2歳～5歳に至るまでに開始した場合
四種混合	4回	1歳～7歳6か月に至るまで
麻しん風しん混合	1期1回	1歳～2歳に至るまで
	2期1回	令和7年3月31日までの接種 令和6年度対象者：平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ(年長相当)
水痘(水ぼうそう)	2回	1歳～3歳に至るまで

予防接種の種類	接種回数	対象者(接種開始時期)
日本脳炎	1期3回	1歳(標準的には3歳)～7歳6か月に至るまで
	2期1回	9歳～13歳未満 ※特例対象者(20歳未満で平成19年4月1日生まれまで)は、合計4回接種を無料で受けられます。
二種混合(三種混合の追加接種)	1回	11歳～13歳未満
HPV(ヒトパピローマウイルス感染症)ワクチン	3回	小学6年生～高校1年生相当の女性



市内で活動する消防団を紹介します

■ 第2分団

団員 7人

活動拠点 諏訪小学校脇

担当区域 鶴瀬駅周辺、渡戸、山室、諏訪など



消防団で地域貢献してみませんか

現在、30～40歳代の団員を中心に活動しています。主な活動は、火災などへの対応、市内巡回などの防災活動です。ほかにも操法大会、地域での防災訓練や花火大会の警備などがあります。消防団活動は責任もありますが、子どもたちからあいさつや手を振ってもらえるなどやりがいも感じられる活動です。住んでいるまちのために何かしたいと思っている方、消防団で地域貢献してみませんか。

櫻澤 圭 分団長

■ 第3分団

団員 7人

活動拠点 鶴馬2丁目、キラリ保育園近隣

担当区域 鶴馬、関沢、鶴瀬地区



いろいろな職業の方が活躍しています

消防団はボランティアではなく、「非常勤特別職の地方公務員」として、私たちはそれぞれ違った仕事をしながら、限られた時間の中で消防団活動をしています。時代の流れとともに、今の自分たちにできる消防団活動をしていきたいと考え方も変わり、富士見市に住む人や自分の家族などの安心安全を守っていきたくとみんなで頑張っています。共に頑張ってくれる方をお待ちしています。

星野 剛広 分団長

富士見市消防団員を募集しています！

地域の防災力を高め安心安全な富士見市をつくるため、皆さんの入団をお待ちしています。

入団資格 市内在住、在勤、在学の18歳以上で心身ともに健康な方

主な活動内容 消防訓練や防火指導の啓発活動、災害発生時の消火活動や救助活動など



手話で 楽しもう

今月のテーマ

「人さし指と中指でできる手話」

日常で使える簡単な手話単語や会話を動画で紹介しています。

☎ 障がい福祉課 ☎049-257-6114 FAX049-251-1025

手話動画



▶ 明後日



顔の横で指をチョキにして、手首を前に倒します。



▶ 横浜



2本の指を伸ばし、ひげをそるように耳の脇から鼻に向けて2回動かします。



▶ 食べる



伸ばした2本の指を箸に見立て、食べる動きをします。



▶ ビール



片手でビール瓶を持ち、その上に伸ばした2本の指を置き、栓を抜く動きをします。



◆ このコーナーは、富士見市聴覚障害者の会、富士見手話サークルの皆さんの出演、協力のもと作成しています。団体の活動に興味がある方は、富士見市社会福祉協議会(☎049-254-0747)にお問い合わせください。

- 02 共に咲く未来へ 笑顔の花をはぐくむ 富士見特別支援学校
- 12 世界恒久平和の実現に向けて
- 13 information
 - 【トピックス】'24富士見ふるさと祭り出店者・ボランティア募集／富士見市プレミアム付電子商品券ふわっぴーPayでおトクにお買い物しよう！／梨の直売が始まります ほか
- 18 【ご案内】水道メーター交換のお知らせ ほか
- 22 【募集】富士見市民文化祭 出品・出演者募集 ほか
- 24 【子育て】スノードームを作ろう☆ ほか
- 28 【イベント】ピースフェスティバル2024関連企画／介護職員初任者研修／市民演劇のつどい ほか
- 29 キラリ☆ふじみ
- 30 PHOTO FLASH
- 32 健康ガイド
- 34 富士見市消防団、手話で楽しもう♪
- 35 無料相談などのお知らせ、土曜開庁と業務時間延長
- 36 今月のFujimist

無料相談などのお知らせ

無料相談

☎…要予約 時…日時 場…場所 問…問合せ(市外局番はすべて049)
※相談日が年末年始・祝日の場合は除きます。

税務・女性・住宅相談など、そのほかの無料相談はこちら▶



<p>☎弁護士相談 時 第1～4水・金曜13:15～16:15</p> <p>☎司法書士相談 時 第1・3火曜10:00～12:00</p> <p>市民相談(オンライン相談は要予約) 時 木曜9:00～12:00</p> <p>DV相談 ※祝日の場合は水曜 時 第1～4月曜9:00～12:00 上記相談は、場 問 人権・市民相談課 ☎251-2711 ②272</p> <p>消費生活相談 時 月～金曜10:00～12:00、13:00～15:30 場 問 消費生活センター ☎252-7181</p> <p>内職あっせん 時 水・金曜10:00～12:00、13:00～15:00 場 問 産業経済課 ☎257-6827</p>	<p>☎生活困窮相談 時 月～金曜8:30～17:00 場 問 生活サポートセンター☆ふじみ ☎265-6200</p> <p>高齢者(介護、権利擁護などの相談) 時 月～土曜9:00～17:00 場 問 むさしの ☎255-6320 ふじみ苑 ☎293-1168 えぶりわん鶴瀬Nisi ☎293-8330 みずほ苑 ☎256-7423 ひだまりの庭むさしの ☎268-5005 ※上記高齢者あんしん相談センターの担当地域は市ホームページなどを参照</p> <p>☎成年後見制度相談 時 月～金曜8:30～17:15 場 問 富士見市社会福祉協議会 ☎254-0747</p>	<p>子どもに関する総合相談 子どもからの相談や、妊娠・出産・子育てなどの家庭からの相談 時 月～金曜8:30～17:15 ※木・金曜は保健師によるオンライン相談あり(要予約) 場 問 子ども未来応援センター ☎252-3774</p> <p>教育相談 時 月～金曜9:00～17:00、土曜9:00～12:00(電話相談のみ) 場 問 教育相談室 ☎253-5313</p> <p>☎こころの健康相談 時 第4金曜10:00から 場 問 市民福祉活動センター「ぱれっと」 問 障がい福祉課 ☎252-7101</p>
---	---	--

休日の医療

**東入間医師会
休日急患診療所**
ふじみ野市駒林元町3-1-20
☎049-264-9592(代)

▶救急休日診療
…日曜、祝日、年末年始(12/31～1/3) 産婦人科医
9:00～12:00、13:00～16:00、 外科医は
19:00～21:00 はこちら▶



休日・夜間の医療機関



埼玉県救急電話相談

大人や子どもの相談に対応し、医療機関を案内します。
☎#7119 (☎048-824-4199) [24時間365日]

AI救急相談



突発的な漏水や下水管のつまりなど

緊急修繕当番店または管工事業協同組合(☎049-255-5611 平日午前9時～午後4時)に依頼してください(有料)。**通常の修理は市指定の工事事業者や新設時などの工事店、集合住宅は管理者へ連絡してください。**

緊急修繕当番店はこちら▶



土曜開庁と業務時間延長(8・9月)

- 市役所本庁舎 ☎049-251-2711
 - 土曜開庁** 8月3日(土)・9月7日(土)午前8時30分～午後0時30分
 - 業務時間延長** 毎週木曜(祝日を除く)午後7時まで
 - 開庁課** 市民課、保険年金課、税務課、収税課、子育て支援課、保育課
- ふじみ野出張所 ☎049-262-8911
 - 業務時間延長** 8月29日(休)・9月26日(休)午後8時まで

土曜開庁の取扱業務はこちら▶



アンケートの実施

より良い広報紙発行のためアンケートにご協力ください。



魅力スポットの写真募集

市ホームページでは皆さんから寄せられた写真を掲載しています。

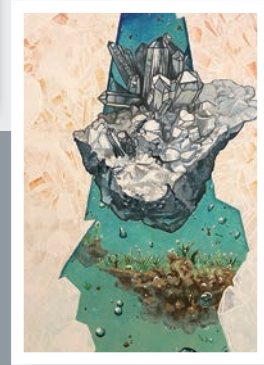


人口と世帯数(7月1日現在)

人 □…113,416人(前月比 -19人)
(男 55,643人 女 57,773人)
世帯数…55,795世帯(前月比 +31世帯)



横田さんが制作されたそのほかの作品



顕現・青

第72回埼玉県美術展覧会 日本画部門
埼玉県知事賞

今月のFujimist

美術の神様がほほ笑んだ

透明感の漂う清涼な世界にいざなう「^{けんげん}顕現・^{あお}青」が、県内最大規模の公募美術展である埼玉県美術展覧会日本画部門で今年の最優秀賞を受賞した。「鉱物を通して見える山や川などの自然、都会のビル群の景色、自然が生み出す透明感を表現しました」と語るのは、市内在住の画家・横田綾子さん。

絵を描くことの原点は、小学生のとき図書館で偶然手にした1冊のファンタジー漫画。独特の世界観と作中に出てくるクリスタルなどの鉱物に心惹かれるとともに、自分もこんな絵を描きたいと衝動に駆られた思い出は今も色あせない。美術大学に進学後、本格的な創作活動を始めた。日本画を専攻し、江戸時代から継承される天然の素材を用いて絵の具を作るすべてを学んだ。

天然素材の絵の具は気温などに左右され、乾く前と後では違った色合いになることもある。少しずつ時間をかけて、絵を育てていく工程は、まるで年月をかけて自然の営みが作り出す

横田 ^{りょうこ}綾子 さん(画家)

〒049-256-9535 秘書広報課

鉱物のようだ。近年は温暖化などにより、絵の具の調合がより難しくなり、思い通りの絵が描けないことも多い。

「作品の出来は美術の神様がほほ笑むかどうかで決まる」との学生時代の恩師の言葉が、画家になった今ようやく理解できるようになったと笑みを浮かべる。

自分が心から美しいと思うものを描く

「透明感、純粋な形、鉱物は自然界で生み出されるものの中で一番美しい。きれいな石を見ると心が癒されるんです」と鉱物の魅力を語る横田さん。なぜ、モチーフが石なのか聞かれることも多いというが、自分が心から美しいと思ったものを描いた結果が鉱物なのだという。「鉱物をモチーフにした画家は世界でも珍しいようで、将来は海外に挑戦したいと思っています。私の作品を通して、鉱物の見せる新しいイメージの世界を届けたい」と横田さんは世界を見据える。

伝統的な技法と鉱物への情熱をもって振るう魔法の筆は、観る人の心に青く澄んだ世界を描いてくれるだろう。



■市公式
ホームページ



■ SNS



LINE
Facebook
X(旧Twitter)
Instagram
YouTube



【カタログポケット】広報『富士見』を多言語で



【マチイロ】広報『富士見』をスマートフォンで



【テレ玉データ放送】テレ玉(地デジ3ch)視聴中にdボタンで市の情報を視聴



Fujimist募集

市内在住、富士見市出身の方などで活躍されている方を募集しています。自薦・他薦は問いません。



みんな笑顔☆ふじみ ☎ 049-251-2711(代)

富士見市

FAX 049-254-2000

〒354-8511

富士見市大字鶴馬1800-1



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



富士見市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

